

令和6年度 柏市立西原中学校区コミュニティ・スクール 共育構想デザイン (案)

西原小中学校区児童・生徒の実態

- ・規範意識の欠如による生徒指導上の問題を抱える児童生徒は少ないが、家庭環境の影響で長期欠席、登校渋りの傾向の児童生徒が近年増加傾向にある。
- ・自信が持てず、自己肯定感の低い児童生徒が多い。

共育目標 目指す子ども像 「夢(チャレンジ)」～自分から～
地域の良さに気づき 地域を誇り愛せる 児童・生徒の育成

学校教育目標

西原小 : 地域の良さに気づき 地域を誇り愛せる 児童の育成
 十余二小 : 地域の良さに気づき 地域を誇り愛せる 児童の育成
 西原中 : 地域の良さに気づき 地域を誇り愛せる 生徒の育成

家庭と地域の目指す姿

家庭 : 子どもの社会性を学校や地域と手を携えて育てる
 地域 : 将来の地域を背負う子どもを育てる

西原小中学校区保護者・地域の願い

- ・いじめ等の問題がなく児童生徒の声に耳を傾け、一人一人が大切にされること。
- ・「地域の子どもは地域で育てる」という、当事者意識を持ち、地域を明るくすることで貢献する児童生徒を育てる。

各校の学校経営方針と共育のための具体的方策

西原小学校

【めざす学校像】
「子どもたちが主役となり、笑顔で登校し、笑顔で生活し、笑顔で帰宅できる学校」

【めざす学校像】

○**つきたい力**

- ・コミュニケーション力 ・表現力
- ・聞く力

○**必要な取り組み**

- ・基礎基本の学習 ・学習準備
- ・体験学習

○**そのために**

- ・学習習慣を身につけ、自ら課題に取り組む意欲付け
- ・体験したことを話し合い活動の中で言葉として発信する(合意形成、コミュニケーション能力の育成)
- ・人との関わりを通した達成感、充実感のある学び

【先生方が目指すもの】

- ・ICTを活用し、話し合い活動と体験活動を取り入れた授業づくり
- ・自主性とコミュニケーション能力をつけるための人間関係づくり
- ・児童が主体となり、達成感の持てる活動(表現力)の重視

西原中学校

『自ら学び、心豊かに、たくましく生きる生徒の育成』

【重点項目】 (今年度3年目)

- あいさつ《コミュニケーション能力を育む》
 - ①率先挨拶 ~挨拶の輪を自ら広げる~
 - ②TPO ~時・場所・場合に応じた挨拶~
 - ③発信力 ~自分の考え・思いを言葉で伝える~
- 傾聴力《相手の存在を認める》
 - ①人の話を聞く姿勢や態度を整える
 - ②相手の気持ちに寄り添う
 - ③新たな気づきや発見 ~人の話は宝物~
- 清掃 《気づきのレベル向上》
 - ①周りをよく観察し、自ら気付いて清掃する
 - ②道具を大切に扱う
 - ③時間いっぱい心を込めて清掃する

【めざす学校像】

- 笑顔あふれる学校 ○生徒全員に居場所がある学校
- 安心・安全・清潔な学校 ○家庭・地域と共にある学校

【めざす生徒像】

- 自主・自学・自律・自治ができる生徒
- 当たり前を当たり前でできる生徒
- 失敗をおそれずに挑戦できる生徒

教師の基本的姿勢

- 密着指導(学級経営・部活指導の充実)
~生徒に所属感・連帯感・肯定感を持たせる指導~
- 迅速な対応(保護者・地域の信頼)
- 心のケア(教育相談の充実)
- 組織での対応(チームプレー・複数指導)

十余二小学校

- 1. 確かな学力の育成**
 - ・主体的な学びにつながる授業改善(発問・教材提示)
 - ・家庭学習の個別最適化
 - ・ICT機器の有効活用
 - ・体験的活動の重視
- 2. 豊かな人間性の育成**
 - ・人権尊重
 - ・児童理解の推進・教育相談の日常化
 - ・保護者との積極的な連携・情報共有
 - ・居心地の良い学級(仲間がいる。役割がある。)
- 3. 健康・安心**
 - ・教科体育の充実(外部人材の活用推進)
 - ・感染症対策の徹底
 - ・安全で健康的な教室環境
 - ・ユニバーサルデザインを意識した掲示物
 - ・児童による安全点検、避難訓練
- 4. 開かれた学校**
 - ・保護者・地域との情報共有
 - ・HPや学年だよりによる積極的な情報発信
 - ・地域人材との協働

学校運営協議会の具体的な取り組みについて

◆**学校と地域が連携した防災**
~子どもとお年寄りの命を守る~

- ・避難訓練、引き渡し訓練(小中3校による合同引渡訓練)
- ・避難所運営
- ・高齢者対応
- ・地域防災訓練(地域と学校の同時防災訓練)

◆**小・中学校が連携した児童・生徒の支援**
~将来、地域を支える若者を支援する~

- ・3校合同挨拶運動
- ・児童生徒登下校時の通学路安全見守り
- ・同 登下校時間帯のウォーキングしながらの安全見守り
- ・個別学習支援
- ・子ども食堂支援(食材配布手伝い等)

◆**学校と地域が連携した学校支援**

- ・授業の支援、補助
- ・図書室の本修理、読み聞かせ
- ・校外学習の見守り
- ・校舎内外の簡易修繕等
- ・学校花壇整備(植付、除草、長期休業中の水やり等)
- ・家庭教育支援(子育て相談・見守り等)

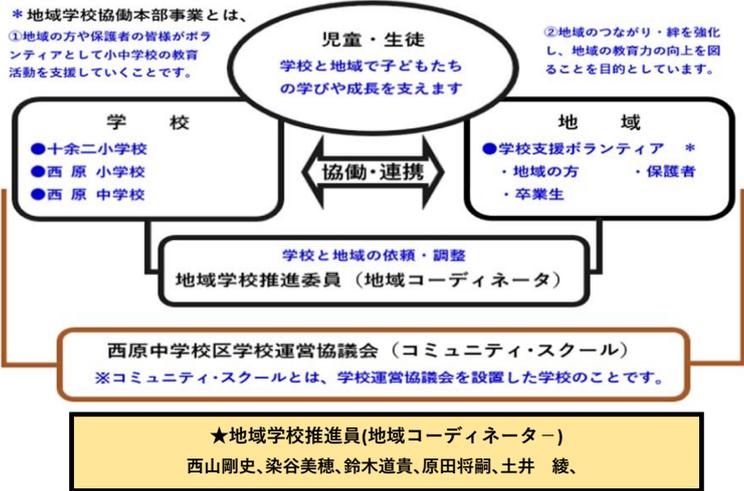
◎今年度の取り組みの内容(柱)

①学校防災活動の支援と通学路の安全について

②学校支援ボランティアについて

③3校合同あいさつ運動について

④各校の課題に応じた取り組みについて



★学校運営協議会委員

会長 宮本知史		副会長 千田茂夫	
A (防災関係)	十余二小	B (学校支援ボラ…関係)	+
①柳澤 隆 ②鈴木道貴	+	①菊池里奈 ②中島彰宏	+
③土井 綾 ④金森佳子(O)		③石井芳行 t ④T小教頭(O)	
④木嶋茂正 ⑤西山剛史	西原小	④原田将嗣 ⑤平井三佳	+
⑥湯本浩二 ⑦坂尾俊之	+	⑥古泉一仁 t ⑦N小教頭(O)	
⑧柴田一浩 ⑨宮本知史		西原中	⑧千田茂夫 ⑨染谷美穂
⑩山田 仁t ⑪N中教頭(O)		⑩竹口香苗	

※ t : 校長先生 O (observer) : ◆教頭先生、⑩、
 ★コミュニティ・スクール事務局 : 土井 綾、鈴木道貴、各校長
 ★学校支援ボランティア事務局 : 原田将嗣、菊池里奈、平井三佳、湯本浩二
 ●代表者会議 : 西山、鈴木、原田、染谷、土井、会長、副会長、各校長